

平成30年

目黒区教育委員会

第26回定例会会議録

(平成30年7月17日開催)

第26回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成30年7月17日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	後藤 幸子
	教育委員会委員	櫻井 道雄

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	和田 信之
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	鹿戸 健太
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	増田 武

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(協議事項)

日程第1	協議事項	平成31年度使用目黒区立中学校教科用図書(道徳)の採択について
日程第2	報告事項	平成30年度目黒区一般会計補正予算(第1号)について
日程第3	報告事項	平成30年度目黒区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成29年度分)報告書(素案)について
日程第4	報告事項	就学援助費「入学支度金費」の入学前支給等について(案)
日程第5	報告事項	目黒区立中学校における夏季休業期間中の英語教育事業について
日程第6	報告事項	学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について

資料配布

- ・平成30年度目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業の行程等について

(午前9時30分開会)

- 教育長 第26回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は櫻井委員です。  
ただいま、傍聴の申請がありましたのでお諮りします。傍聴を許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 教育長 それでは、傍聴を許可することといたします。  
なお、以後の傍聴の申請はその都度許可することとし、委員の皆様にはお伝えすることはいたしません。  
それでは日程第1を議題とします。

(日程第1 平成31年度使用目黒区立中学校教科用図書(道徳)の採択について(協議事項))

- 説明員 (資料により説明)

- 教育長 ただいま事務局より説明がありましたけれども、本日も前回に引き続き、中学校で平成31年度から使用する特別の教科道徳の教科用図書について、協議していきたいと思えます。

事務局からもスケジュールについての説明がありましたけれども、予定といたしましては、7月31日には、1社に候補を絞り、8月7日には採択の議決をするという予定です。

本日は3社から5社程度に選び、次週には、そのうち2社程度を選んでまいりたいと考えております。

前回、各委員のご意見を伺ったところでは、読みやすさや振り返りをしっかりできるもの、教科書の大きさやユニバーサルデザイン、内容について振り返って考える仕組み、自主的・自発的に考える仕掛けや過度な誘導を避けるといったご意見もありました。

子どもの興味や関心、アニメなどの工夫なども評価していいのではないかと。あるいは対話形式、発音しやすいか、自由度があるかといったご意見もありました。

今回は、前回の議論も踏まえまして、皆さん、それぞれ改めて教科用図書の見本本、調査研究委員会や学校の報告書を見直されて感じられたこともあると思えます。

実際に、本日はそれぞれ教科用図書を見た上で、思っていること、感じていることなどを、おおむね数点挙げていただきたいと思います。

それでは、早速ですけれども、お一人ずつ意見を伺ってまいりたいと思います。なお、議論の際に呼ぶ各教科用図書の発行者名については、事務局から説明がありましたとおりにお手元の資料2の協議用記号で呼んでいただきたいと思います。

○委員

4社程度に絞るということでありましてけれども、私の選定の基本が、「主体的に生徒が学習に取り組む」ということですので、各社の内容について、加点的な評価を述べたいと思います。

まず、F社については、二重丸といたしました。これは、多くの評価の中でも、話し合いのときのいわゆる活発な言語活動、こういったものを導く工夫があるかどうかというところで、この言語活動を導く工夫があるという見方をされている調査研究委員会などの報告者が書かれており、同感いたしました。

それから、学びの手順を理解した上で、主体的な工夫もできるというようなことについても、調査研究委員会の中にも報告されていますけれども、これも同感いたしました。

それから、アクションという課題で、ワークシートのなものも用意されていますけれども、これも活発な言語活動を導く工夫として、積極的に評価したいと思いました。

各中学校の先生方の議論の中で、積極的に高い評価をされた項目が、このF社については、全学校で積極的に評価されている点も評価いたしました。

次に、G社ですけれども、各中学校の積極的な評価では、少し数が少なかったと思います。ですので、評価は三角としました。

それから、H社についても同じように、積極的な評価が少なかったということで、先ほどのG社と同様に三角としました。

それから、I社は、いろいろな工夫がされていて、身近な話題が多いということと、主体的に将来の目標を探すための学びの機会になるのではないかということ、内容にサグラダファミリアのことが書かれておまして、いいなという印象を受けました。また積極的な評価も良いので二重丸としました。

それから、J社につきましては、積極的な評価が若干ですが低いので、丸としました。

K社については、スポーツ選手を取り上げているというところ

が、積極的な評価の中にありましたけれども、生徒たちが主体的に学ぶための動機づけというようなところに工夫されているという印象を受けました。積極的な評価もほとんどの学校が良い評価でしたので、丸という評価をいたしました。

L社については、別冊ノートが使われていますが、これについて周囲を気にし過ぎるおそれがあるのではないかと思います。これは、書き込みが促されていますけれども、周囲を気にする生徒がいると思います。私の評価は三角としました。

M社については、これは教材自体の書かれ方、文章構成について、私の印象ですけれども、少し単調な印象を受けました。生徒たちの学びの動機づけといったようなことでは、若干疑問があるなどという印象を受けました。ですので三角としました。

ですので、F社、I社、J社、K社の4社を評価しました。

○委員

形式の面では大きさ、別冊の有無とかユニバーサルデザインについて、いろいろな観点がありますけれども、それだけということではなく、生徒が使いやすい、あるいは先生が教えやすいということでも考えました。

また、内容については、前回も申し上げたとおり、生徒が興味を持てる題材かどうか、過度な誘導がなされていないか、それから余りにも分量が多くて、やることに必死になってしまうような量的な問題もあわせて考えました。

私の場合は、F、G、I、Kの4社としました。

○委員

結論から申しますと、F社、I社、J社、K社の4社を選びました。理由を述べさせていただきます。

F社につきましては、題材の前に何について考えるのかが示されています。これが示されている教科書、示されていない教科書がありますが、示されることによって、生徒が先入観を持って読み進めるのではないかという懸念はありますが、F社に関しましては抽象的な問いかけというか考える視点でしたので、先入観を持たずに読めると思いました。

題材ごとに発問は少なく設定されているために、深くそして自由に考えたり対話したりすることが期待されます。

I社は、題材が豊富で、ワークシート方式があったり、漫画があったり、子どもたちが興味・関心を持てるような題材が多いと思いました。若干、発問の数が多く、考える観点、見方を変えてなど、誘導されないかなという懸念はありますが、問いかけの発

問になっていますので、生徒は考えやすいと思います。気づきを書くところもあるので、振り返りは使えると考えております。

J社は、別冊のノートがありますが、これは題材とリンクして、題材について発問は少なく、ノートに記入をするということで、記入をするということに子どもが時間を割いてしまうところでは、先生の裁量にもよると思うのですが、ノートがあることによって、年間を通しての振り返りが可能というふうにも思います。ワークシートなどを先生がつくらなくてもいいというメリットも考えられると思います。

自分自身の振り返りは、丸をつけるだけのシンプルな形になっているため、年間を通して、自分がどのような振り返りをしたか見られるメリットと考えています。

最後にK社ですが、題材の前に考える視点等の記載がないため、生徒が先入観を持たず、様々な考えを持って読み進めることができるようになっていきます。題材の後には、発問が1つないし2つ、その後に考えを広げたり深めたりする工夫のページが必ず設けられているので、先生の裁量によって使えるところがあるかと思いましたが。教科書のサイズは少し大きいですがけれども、目黒区では、この大きさの教科書を持って歩いているということがわかっておりますので、問題ないかと思って選びました。

○委員 相手の立場がよくわかり、葛藤すること、いろいろな人の意見があり、葛藤する。あとは自分でその中から答えを考えるという教科書が良いと思います。このことを念頭に置いて自分なりに選んでみました。

結論から言いますと、F社、I社、K社、G社です。

○教育長 議論も煮詰まってまいりましたので、最後に私の考え方を述べさせていただきますと思います。

皆さんと、おおむね意見は一致しておりますけれども、まず内容面については、思考力・判断力・表現力を育むための工夫がなされているかどうかということがあります。

それから、主体的に学習に取り組むための工夫がなされているかどうか。これも内容面についての重要なポイントだと考えております。

次に、構成面ですけれども、自分の学びを確実に振り返ることができること。それから発達段階に応じた教材の配置がなされているかどうか。こういった点が構成面でのポイントになろうかと

思っております。

また、使いやすさとして、ユニバーサルデザインのできばえ、あるいは生徒にとってわかりやすいもの、教師にとって使いやすいものになっているかどうかということかと思えます。

次に、表記及び表現の面におきましては、これは挿絵ですとか写真などが見やすく、表現においては、特に発達段階に応じたものになっているかどうかポイントと思えます。

それから、次に地域性の面ですけれども、目黒区の重点的な取り組みとして、いじめ防止対策や防災教育の推進、あるいは国際理解教育などに力点が置かれているかどうかといった点も見ております。

そういう中で、私は、F社、I社、J社の3点に絞り込みました。

○教育長 F社が5人、G社が2人、I社が5人、J社が3人、K社が4人ということでしたので、今日の段階では、F社、I社、J社、K社の4社に絞り込みたいと思えます。

ここで、議事の都合上、暫時休憩とします。

(午前9時58分、休憩入る。)

(午前9時59分、休憩終わる。)

○教育長 休憩前に引き続き、会議を開きます。  
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成30年度目黒区一般会計補正予算(第1号)について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございませんか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 平成30年度目黒区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成29年度分)報告書(素案)について(報告事項))



- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。
- 委員 学識経験者の方ですけれども、三石先生と西村先生は2年目ですか。
- 説明員 平成27年度からお願いをしていますので、4年目です。
- 教育長 平成31年度で5年間ですので、来年度までは再任が可能ということですか。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 就学援助費「入学支度金費」の入学前支給等について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。  
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 目黒区立中学校における夏季休業期間中の英語教育事業について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。
- 委員 イングリッシュ・デイ・キャンプですが、今年度から初めて開設される「TOKYO GLOBAL GATEWAY」は、東京都が全面的に推している施設だと思いますが、プレオープンの段階で、目黒区として参加するということは、非常に何か意義のあることと思っておりますが、教員の同行はないのかということと、事務局の方は同行していただけたらと思いますが、その方の感想等が、後々聞かせていただけたらどうか、あとは、生徒のアンケートもこちらで拝見させていただけますでしょうか。
- 参加していきなり英語が話せるわけではないですけれども、モチベーションを上げるいい機会になると思うので、その後の生徒や事務局の感想を聞かせていただきたいと思います。

○説明員 教員の同行につきましては、これまでイングリッシュサマースクールについては、各学校の英語科の教諭に授業として行っていました。働き方改革の一環として教員の負担も少なくしたいという思いもあり、教員の参加については任意とし、強制はしていません。

事務局からは、担当者とそれから指導主事の2名を参加させ、子どもたちの学びの様子、それからTGGの活用の様子等を報告してもらおう予定でございますので、こちらの感想等についても、実施後お伝えすることができると思います。

7月3日に、教育長含めて3名が内覧会に行っております。

施設が充実しているということで、今後確実に利用者が増えていくのではないかなという感想を、事務局としては持っておりますので、このプレオープンの5日間、目黒の枠を確保したということは、今後大きな意義はあるかと捉えています。

アンケートについてでございますが、こちらにも集計をして報告させていただきたいと思っております。

○教育長 この「TOKYO GLOBAL GATEWAY」は、大手教育出版会社それから大手広告会社等で構成する、5社で構成されている株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYです。

施設、中身、充実しているという感想を持ちましたけれども、実際に生徒が行ってみてどういう感想を持たれるかというのは、楽しみにしているところです。

東京都英語村に入ったらイングリッシュオンリーということで、一日過ごすわけでありませうけれども、正式名称は、東京都英語村ですか。TGGが正式名称ということですか。

○説明員 TGGです。

○教育長 あと細かい話ですけれども、別紙1と別紙2は逆にしたほうがいいですね。別紙2は大鳥中学校で既に行っているものです。ですので、逆にさせていただきたいと思っております。

○教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

次に日程第6を議題とします。

(日程第6 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありませんか。  
特にないようですのでこの報告を受けました。

〔 資料配布  
・平成30年度目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業の行程等について 〕

○教育長 以上で、本日の定例会を閉会とします。

(午前10時40分閉会)